

首都圏中央連絡自動車道 新利根川橋(下部工)西工事

番号	質問箇所	質問事項	回答
1	捨土掘削 土砂A	高架下仮置き平面図330/346,331/346により、掘下げ面の面積計m ² に深さ0.5mを乗じると1,396m ³ となり、設計数量3,332m ³ と一致しません。計算根拠をご教示ください。	設計図330/346の標準横断面図に示すとおり、掘下げ深さは1.5mです。
2	構造物掘削 特殊部	掘削した土砂は全て実穀ストックヤードへ運搬し、埋戻しは新利根川橋高架下の仮置き土を使用すると考えてよろしいでしょうか。	そのとおりです。
3	構造物掘削 特殊部 P1,P3,P7,P8	特記仕様書24-2-2(P.21)によれば、「6)鋼矢板の切断・スクラップ処分(P7を除く)」との記載がありますが、設計図面では確認できません。ご確認をお願いします。	特記仕様書に記載のとおり、P1,P3,P8については切断・スクラップ処分を含むものとお考えください。
4	基礎杭 既製杭(SC杭)	SC杭は見積りを採用されているのでしょうか。その場合、図面数量表摘要欄の※の鉄筋は、見積りに含まれると考えるとよろしいでしょうか。	積算に関する質問についてはお答えできません。 また、設計図に記載のとおり、※の鉄筋は既製杭の単価に含まれるものとお考えください。
5	仮設締切工 大型土のう工	大型土のうの中詰め材料は発生土使用と考えますが、どこで発生した材料を使用するのでしょうか。	新利根川橋高架下における掘込掘削土の一部を使用することを想定しています。
6	コンクリート D1-1	設計数量は、図面342/346における均しコン形状概要図が反映されているのでしょうか。	「コンクリート D1-1」の設計数量には、図面342/346の均しコンクリートは含まれておらず、既製杭の単価に含まれるものとお考えください。

首都圏中央連絡自動車道 新利根川橋(下部工)西工事

番号	質問箇所	質問事項	回答
7	型わく D	設計数量は、図面342/346における均しコン形状概要図が反映されているのでしょうか。	「型わく D」の設計数量には、図面342/346の均しコンクリート用の型わくは含まれておらず、既製杭の単価に含まれるものとお考えください。
8	地盤改良工 改良材A	設計数量10,972tの計算根拠をご教示ください。	設計で算出した総硬化材量に標準配合時の比重を乗じて算出しています。
9	気泡混合軽量盛土工	緩衝材で使用するEPSの密度等の規格をご教示ください。	材料規格の指定はありませんので、貴社の施工計画に基づきお考え下さい。